

オンライン 公開講座

海を渡った和歌山人との思い出 ～心に残る松原のおじさん～

2023年9月23日(土) 10:30-12:00



講師：富家 力ふけ つとむ (和歌山県中南米交流協会 副代表)

和歌山県田辺市生まれ

7人兄弟の末っ子として育ち、姉と兄が第一回松原
移民として渡伯

現在、和歌山県中南米交流協会の副代表として活躍

聞き手：水上貴雄 (公財) 海外日系人協会事務局次長

Zoom ウェビナー
参加登録画面



■参加費：無料

■対象：どなたでも

■定員：500名

※資料館HPからもご登録いただけます

その昔、坂本龍馬はいつも土佐の海を眺めていたと言われています。紀州の人々も沖合を流れる黒潮を乗り越え未開の大地に人生をかけて果敢に挑みました。そんな和歌山人のひとりが、当時のブラジル大統領と親交を結び、戦後、日本からブラジルへの移住再開の道を開いた松原安太郎氏です。開業医だった父が松原氏の主治医として最期を看取りました。少年時代に出会った松原氏との思い出や、世界一のリンゴ王としてブラジルで活躍する同級生など、繋がりのある和歌山人をご紹介します。